

## 編集方針

### 伊藤忠商事のCSRの考え方

伊藤忠商事では、CSR(Corporate Social Responsibility)とは持続可能な社会へ向けて、企業が事業活動を通じてどのような役割を果たしていくのかを考え行動していくことであると考えています。本レポートでは、その果たすべき役割と取組について報告しています。

### CSRアクションプランによる 本業におけるCSR推進

7つのディビジョンカンパニーごとに事業内容が大きく異なる当社では、持続可能性に係る課題もさまざまです。そのため当社では、本業において実効性のあるCSRを推進するために、各カンパニーが主体となり、それぞれの重要課題を抽出し、それらを解決・改善するためのCSRアクションプランを策定しています。本レポートでは、各カンパニーのCSRアクションプランに基づく、活動の状況を報告しています。また、伊藤忠グループ全体へのCSR展開の進捗についても報告しています。

### CSRアクションプランの質の向上

3年目となるCSRアクションプランの課題は、客観性を高め、より本質的な課題に絞り、年々質を高めていくことであると考えています。そのため、2007年度レビュー及び2008年度プラン見直しの段階で、社外有識者との意見交換会のプロセスを設け、各事業の重要課題についてご意見・ご提言をいただきました。

### 伊藤忠商事の全社横断的課題

2007年度のステークホルダーダイアログを受け、伊藤忠商事では、全社横断的課題として「人権・労働問題」と「環境」について積極的に取組むこととし、それらについても報告しています。

### 本レポートの役割

本レポートを通して、当社のCSR活動を広く社会に報告するとともに、伊藤忠グループ社員一人ひとりが理解し、CSR活動を推進できるよう、分かりやすい報告を心がけました。

#### 参考にしたガイドライン

GRI (Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・レポート・ガイドライン2006」  
環境省「環境報告ガイドライン(2007年版)」  
※GRIガイドラインと本レポートの対応についてはWEBで公開しています。  
[http://www.itochu.co.jp/main/csr/csr\\_report/download.html](http://www.itochu.co.jp/main/csr/csr_report/download.html)

#### 対象期間

2007年度(2007年4月1日～2008年3月31日)の実績ですが、活動や取組内容は一部直近のものも含まれます。

#### 対象範囲

伊藤忠商事株式会社(国内17店、海外136店)及び主要グループ会社を含みます。

## 目次

会社概要	1
編集方針/目次	2
トップコミットメント	3
伊藤忠の150年とCSRの源流「三方よし」	6
伊藤忠商事のCSRとは	7

### Highlight

サプライチェーンにおける実態調査	9
ステークホルダーの声を聞く取組	11
ステークホルダーダイアログ	13

伊藤忠グループのビジネス概要	17
----------------	----

### カンパニーごとのCSRアクションプランと活動報告

■ 繊維カンパニー	19
■ 機械カンパニー	21
■ 宇宙・情報・マルチメディアカンパニー	23
■ 金属・エネルギーカンパニー	25
■ 生活資材・化学品カンパニー	27
■ 食料カンパニー	29
■ 金融・不動産・保険・物流カンパニー	31

### 経営体制

コーポレートガバナンスと内部統制	33
コンプライアンス	35

### CSRマネジメント

CSR推進の仕組み	36
-----------	----

### 社会性報告

社員との関わり	39
社会貢献活動	43

### 環境報告

環境活動の方針	45
事業活動における環境影響評価	46
環境への取組	47
第三者意見	50

#### 発行情報

発行日:2008年8月  
次回:2009年8月予定(前回:2007年8月)

#### 問い合わせ先

伊藤忠商事株式会社  
CSR・コンプライアンス統括部 CSR推進室  
TEL:03-3497-4064 FAX:03-3497-7769  
E-mail:csr@itochu.co.jp